

第5回定時総会記念研究会 参加者からのご意見・ご感想

記念研究会についてのご意見、ご感想

- ・特別支援学校から継続講義を依頼されているが、何をしたら好いか困っていたので、参考になった。(司法書士)
- ・司法書士の皆様方の創意工夫がなされた実践例でした。教育対象というターゲット特性を考えた教材になっていました。(教員)
- ・行政の立場とは異なる視点での取り組みを聞くことができ非常に参考になりました(公務員)
- ・ファイナンシャルプラン的要素も織り込まれていた「理想の家計収支表」はいきた経済を知る貴重な機会ともなりました。消費者教育法を詳細に知ることができました(社会保険労務士)
- ・消費者教育を司法書士がすすめていく必要性、また具体的なすすめ方がよく分かりました。(司法書士)
- ・消費者教育の最前線で活躍されている先生方のお話をうかがえ、非常に刺激を受けた。相手のことを意識した情報発信を大切にしたいと思う。(教員)
- ・情報収集できてよかった。なるほどなということが多かった。
- ・支援学校活動に際して「何度も繰り返してキーワードが残るように…」他の出前講座にも通じますね。
- ・読み物教材としてわかりやすく提案というのは良いアイデアだと思います。法教育は、これまで関心の高い先生方に頼られての実践が多かったと思いますので、関心の薄かった教員の方々に知っていただけたら貴重な機会だと思います。
- ・消費者市民が作る消費者市民社会の未来がより良きものとなるため尽力したい。
- ・奈良の児童養護施設の教材が参考になった。広島の沖本先生の話→地域の中に入って活動していく必要性に感銘を受けた。
- ・各教科との連携は重要な問題提起でしたね……。実際行うとなると、小中高の先生方の制約条件が大きく(時間・コマ配分・準備・他の教育との兼ね合い)クリアの難しい問題ですね。これは学校・先生の個人努力だけに帰するものではありません。制度レベルでの調整が求められます。

研究会・シンポジウムで取り扱うことを期待するテーマ・課題等に対するご意見

- ・労働問題に関する法教育(高校から需要が多いので)
- ・法教育の中でも「私法」関連の法教育は学校現場でも理論提示でも案外手薄です。そこで、“私法(特に契約と損害賠償)”領域に特化したテーマを一度と思う次第です。(大学教員)
- ・ブラック企業・就活・働くから見える法教育—学校教育から街の法律相談からライフサイクルと消費者問題(クレサラ・成年後見・子どもの貧困…生活法律相談と学校教育)(教員)
- ・教育制度を作る人と教育者を交えたシンポジウム